

# 放射線業務従事者登録の手続きについて

放射線業務従事者登録を希望する方は、下記申請書類を作成し、表の区分ごとの証明書類を添付して放射線管理室へ提出して下さい。すべての書類が揃うまで申請書は受理しません。

## 申請書類

### 1, 放射線業務従事者登録申請書(様式-1)

所属欄には、研究科・学系(教員)、研究科・専攻(大学院生)、学群学類、部課等を記入する。学籍番号、職員番号は省略不可。連絡先欄には、研究または診療グループ名、学内電話番号等を記入する。

承認されるとガラスバッジが支給されます。

### 2, 放射線施設使用承認申請書(様式-2)

使用責任者は放射線業務従事者である教員に限る。同じ責任者で同じ作業をする方は、1枚に3人まで記入できます。医学R Iで放射線業務に従事せず、学外のみ利用する方は不要。

承認されると出入管理カードが使用可能になります。

### 3, 時間外使用申請書(平日8:30~17:15以外に管理区域に立ち入る予定がある者のみ。)

区 分	教育・訓練 - - 注1	健康診断 - - 注2	被曝の記録 - - 注3	
新規登録	放射線取扱歴なし	新規講習を受ける。修了証書(北-)を提出する。	講習会で実施される。証明書を提出する。	
	放射線取扱歴あり(他の大学・会社等)	放射線取扱前の教育訓練の証明書を提出し、本学にて再教育を受ける。(新規講習の一部)	前事業所における健康診断の記録の写しを提出する。(最新の記録)	前事業所における被曝の記録の写しを提出する。
更新及び再登録	昨年度より継続	再教育を受ける。(登録更新時講習会)	前年度未健診者のみ診断書を提出する。	
	1年以上ブランクのある方	再教育を受ける。(新規講習の一部)	診断書を提出する。	
	ブランクの間、他の大学・会社等で取扱	再教育を受ける。(新規講習の一部または登録更新時講習会)	前事業所における健康診断の記録の写しを提出する。(最新の記録)	前事業所における被曝の記録の写しを提出する。

注1: 新規講習(筑波大学放射線業務従事者講習会)についての問い合わせは、アイソトープ総合センター(Tel.2513)へお願いします。登録更新時講習会は、毎年3月に実施しています。年度途中で再教育を希望する方は、新規講習の講義のみを受講して下さい。

注2: 1年以内に受診したものに限り。診断書が古い場合は再度受診して下さい。

注3: ブロック5年間の記録、及び今年度も放射線業務に従事してきた方は今年度の記録も提出する。

**提出期限:** 毎月20日(休日の場合は翌日)締切、翌月1日承認。

新規登録者は、利用に先立って「ガイダンス」を受講すること。(日程は管理室にて予約する。)

筑波大学放射線業務従事者登録申請書 (新規・更新)

記入例

放射線総括管理者 殿

下記のとおり放射線業務従事者としての登録を申請します。

申請年月日	平成 22 年 4 月 1 日
登録番号	記号 第 号 (新規登録者は空けておく)

所属	人間総合科学 <b>研究科</b> 学群 <b>生命システム医学</b> <b>専攻</b> 学系 部、室等 学類 課等		
職名、学年	博士課程 1 年	学籍番号 201088888 職員番号	
フリガナ 氏名	ツクバ タロウ 筑波 太郎 印 男・女	生年月日 西暦 1986 年 1 月 1 日	
連絡先	研究室名、電話番号 放射線医学、内線 0123		
	E-mailアドレス sl088888@u.tsukuba.ac.jp		
利用する 他の事業所	RI総合セ・陽子線セ・基盤セ加速器 <b>附属病院</b> ・人間総合・生命環境・その他( )		
所属長の同意 (新規または身分が 変更になったとき)	(研究科長、専攻長、学類長等) 人間総合科学研究科 生命システム医学専攻	氏名 <b>印</b> 印	
指導教員 (申請者が学生の時)	所属 人間総合科学研究科 生命システム医学専攻 専攻	職名 教授 氏名 <b>印</b> 印	
確認事項	講習会修了証書	備考 主登録先は、人間総合アイソトープ (複数事業所に登録する場合は、主登録先を明記する。)	
	健康診断書		年 月 日
	放射線取扱歴 (有の場合証明書添付のこと)		有・無
	再教育		年 月 日
	更新講習会受講年月日		年 月 日
前年度から実験内容の変更 (有の場合備考欄に記入のこと)	有・無		

\* 太枠の中を記入する

登録の期間	年 月 日 より年度末まで
年 月 日 受理	総括管理者 放射線取扱主任者
年 月 日 承認	